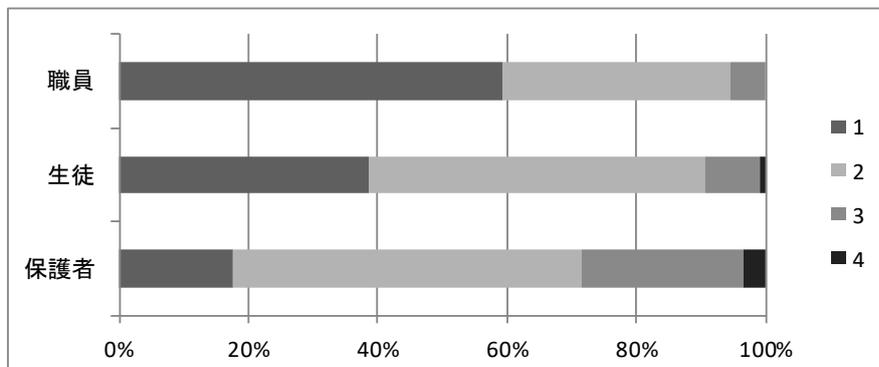


20 学校は、生徒一人一人に渡されているタブレットを有効に活用できるように指導、アドバイスをしている。

	保護者	生徒	職員
1	17.6%	38.6%	59.5%
2	53.9%	52.0%	35.1%
3	25.0%	8.5%	5.4%
4	3.5%	0.9%	0.0%

- 1 とても思う (とてもあてはまる)
 2 やや思う (ややあてはまる)
 3 あまり思わない (あまりあてはまらない)
 4 全く思わない (全くあてはまらない)

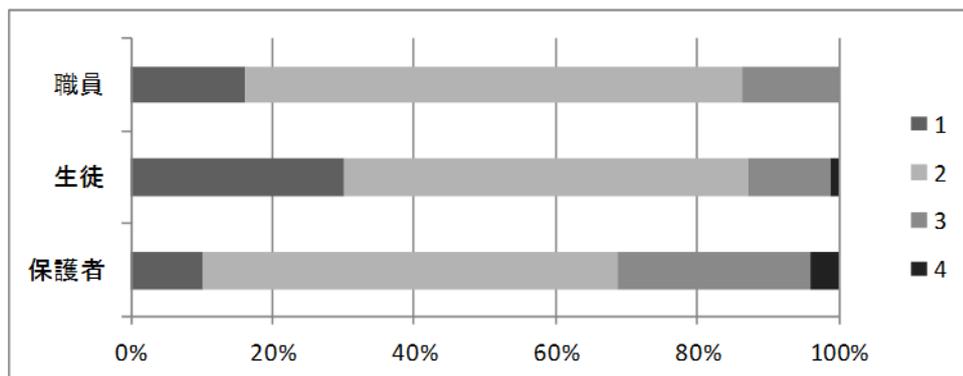


GIGA スクール構想の実現に向けた、ICT環境の整備により、一人一台のタブレットを有効に活用できつつある。ただ、家庭においての使用は、生徒に任せている。しかし、約3割の保護者が使い方の指導ができていないと捉えている。情報モラル・情報セキュリティ面だけでなく、適切な使い方についても各自で判断できるように指導していきたい。

15 (キャリア教育の推進)学校は、生徒が将来について考える場面を設定している。

	保護者	生徒	職員
1	10.3%	30.2%	16.2%
2	58.5%	57.1%	70.3%
3	27.3%	11.5%	13.5%
4	4.0%	1.2%	0.0%

- 1 とても思う (とてもあてはまる)
 2 やや思う (ややあてはまる)
 3 あまり思わない (あまりあてはまらない)
 4 全く思わない (全くあてはまらない)



キャリア教育を簡単に言うと、学ぶこと（経験、出会いなど含む）と、自分の将来を関連づけて考えさせることである。本校では、特に総合的な学習の時間や行事に位置づけている。なかでも、過去に2年生で行っていた職場体験学習は大きな成果を収めてきたといえる。しかし、ここ3年間はコロナ禍で中止としてきた。しかし、それに代わることを考え実施している。このことが保護者には、よく伝わっていないようである。内容だけでなく、成果を含めて紹介していきたい。